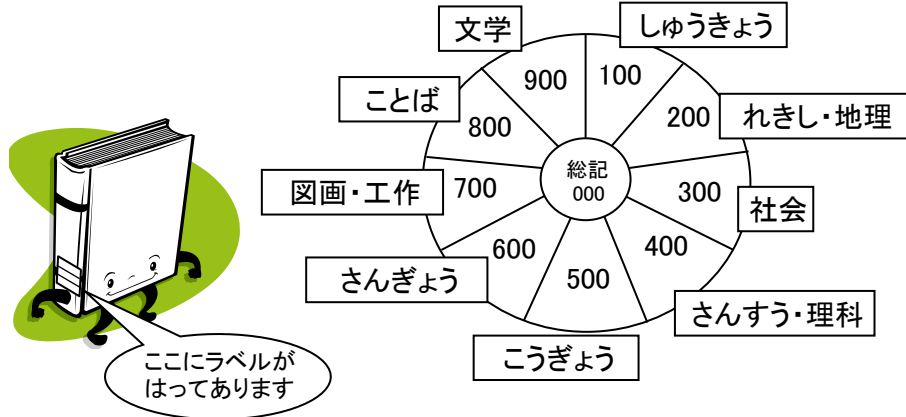


読みたい本はどこにあるかな？ 知ってこそ本のならべ方！

★おとなの本と子どもの本、ざっしや新聞、DVDはしゅるいごとにまとめてなべてあります。

★本の内容ごとに分けてなべてあります。

★本の背表紙にはってあるラベルの数字を見ると、内容がわかります。



★ものがたりやエッセイは書いた人の名前のおの50音じゅんにならんでいます。

★「おおさかの本」など、コーナーにわけておいている本もあります。

島之内図書館のしょうかい

★図書館ができた日…平成元(1989)年9月19日
24番目(最後)の地いき図書館です。

★本の数…やく82,000さつ
(おとなの本は59,000さつ、子どもの本は23,000さつ)

★はたらいっている人…9人

★1日にかしだされる本…へいきん773さつ(1年間でやく232,700さつ)

★図書館カードをつくっている人数…やく7,100人(おとな6,100人、こども1,000人)

★中央区内の自動車文庫のステーションの数…1かしよ

(令和6(2024)年3月31日現在)

図書館ってどんなところ？

★あかちゃんからおとしよりまで、だれでもりようできます。

★りようするのにお金はいりません。

★本・新聞・ざっしやDVDがあります。

★ほとんどの本やざっしなどは、かりて帰って家で読むことができます。

★いろいろなよおしや、子どものためのぎょうじをしています。

★図書館の人が、しらべものや本をさがすお手つだいをします。

★本だけではなく、インターネットにあるじょうほうもしらべることができます。



おおさかし 図書館 ここが便利です!

★大阪市には24の区があります。図書館はひとつの区に1館あります。いちばん大きな中央図書館は西区にあります。図書館が近くにない人のために自動車文庫は2台で、やく100かしよ回っています。

★図書館まで行かなくてもインターネットや、スマートフォンで、図書館の本をさがしたり、図書館からのお知らせを見たりすることができます。

★かりた本は、大阪市のどこの図書館でもかえすことができます。

★かりたい本がその図書館になくても、よやくをして、大阪市のほかの区の図書館からとりよせることができます。

★図書館どうして、かしたり、かえしたりする本をはこぶために、「ていそう車」という車が走っています。

★図書館にあるパソコンで新聞の記事を調べたり、電子書籍(パソコンでよむ本)が読めるサービスもあります。

★図書館がしまっているときは、へんきやくポストに本を入れて返せます。

